

基礎医学研究用途

電位マッピング再生解析機能プログラム(NoruPro Light Systems)

Amplitude Mapping Play Analysis

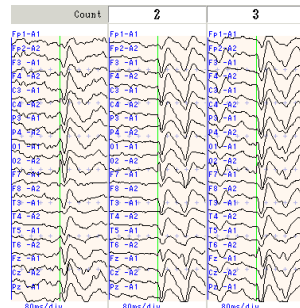
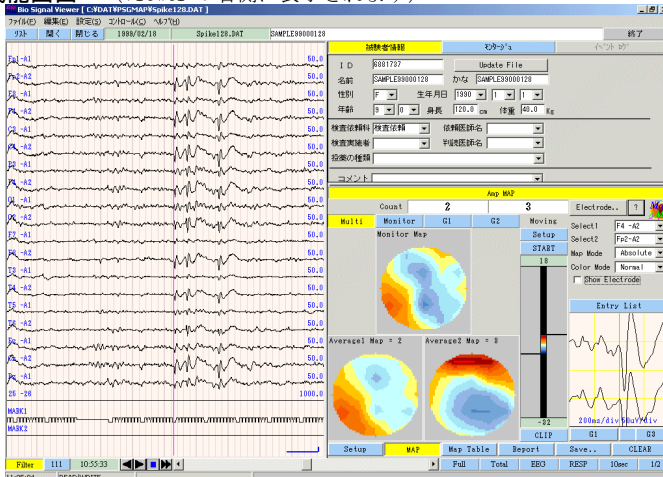


電位マッピング再生解析機能プログラム(**Amplitude Mapping Play Analysis**)は、PSG フォーマットで収録保存されたデータを読み出して指定した範囲の電位から電位分布表示(Map 表示, Topography 表示)を行うプログラムです。最大4グループまでの加算が可能ですので、それぞれの事象に関連したトリガをマニュアル加算させて、その結果を電位マップ表示させることができます。プログラムは、波形ビューワプログラム(**Bio Signal Viewer, AP-Viewer**)にアドインする形で機能を組み込み、波形ビューワと連動して動作します。結果は、レポート印刷及びマップイメージをクリップボードにコピーして、他のアプリケーションで解析結果を扱うことができます。

特徴

- **Bio Signal Viewer/AP Viewer**のオプションソフトとして機能します。
- マニュアルで指定範囲の波形を加算し、マップ表示できます。
- 加算波形の指定を拡大波形上のスクロール操作で可能です。
- 最大4グループの加算が可能です。(事象に関連した加算が可能)
- 電極名で格子位置を指定できます。
- マップ色レンジをグラフィカルに操作・指定できます。
- 指定範囲間の電位マッピングを動画表示できます。
- 指定範囲間の電位マッピングを並べて表示できます。
- 時間経過による変化を把握することができます。
- レポート印刷が可能です。
- マップ及び加算波形をレポート印刷することができます。
- 操作ヘルプが充実しています。

機能画面 (Viewer の右側に表示されます)



Analysis Setup

Average Group Number: 2

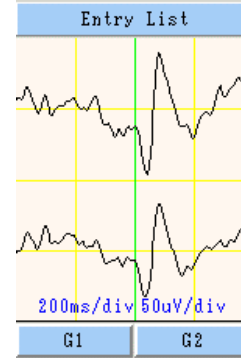
Analysis Time (ms): 800

PreTrigger Time (ms): 400

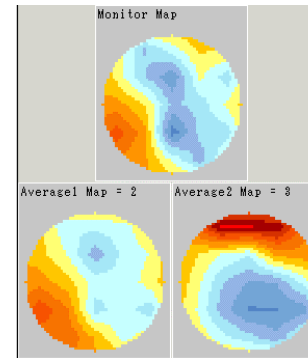
OK Cancel

変更時には、加算データがクリアされます。

拡大波形で位置指定



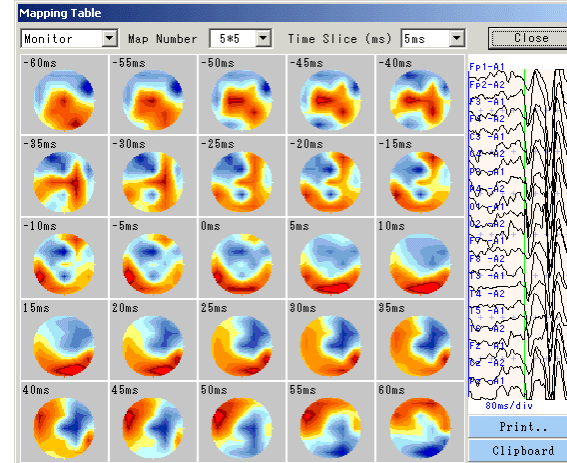
マップ比較しながら加算



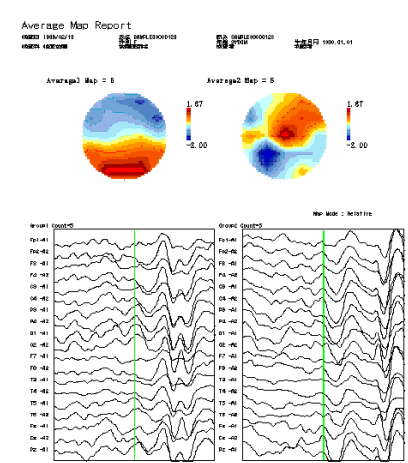
加算履歴表示

Entry List		
No	ADD	Time
1	G1	10:37:18.390
2	G2	10:37:20.615
3	G1	10:55:32.570
4	G2	10:55:39.585
5	G1	10:56:54.855
6	G1	10:57:01.450
7	G2	10:57:05.055
8	G1	10:57:14.115
9	G2	10:58:06.005

時間差マップテーブル表示



レポート印刷例



仕様

- 解析チャンネル数 最低12電極部位、最大25部位+8チャンネル
- 解析範囲 解析時間 50msec~4sec、プリトリガ時間 0~4sec
- 加算グループ数 最大4グループ
- マップ表示数 モニタマップ表示、加算マップ表示、マルチ表示
- マップテーブル表示 指定範囲の電位マップを一覧で表示(最大8x8マップ)
- 動画マップ 可能、範囲指定及びスピード設定が可能
- レポート印刷 可能(ページ波形も同時印刷可能)
- イメージ出力 マップイメージのタファイル形式でのクリップボードコピー
- 保存機能 解析結果のファイル保存、テキスト形式保存

このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- ペンティアムII 600MHz以上のDOS/V機(推奨ペンティアムIII800MHz以上)
- メモリ 512MB以上 Win7, Win8 の場合には2GB以上必要
- 空きHD容量 5GB以上
- XGA(1024x768)以上の解像度(1600x1200を推奨)
- 動作OS Windows Xp, Windows7, Windows8, Windows2000 (すべて日本語環境)

開発元 (有)のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp

〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。